

芭蕉元禄事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十五年十月度 入選句（投稿総数二千十四句・一般投句数六百九十三句）

特選 選者 大橋 庄一郎

インターチェンジ水都に二つ天高し 大垣市 喜田 守

昨年九月十五日東海環状自動車道大垣西インターが開通し、名神高速道路大垣インターと大垣にインターチェンジが二つ出来、天高しは自然を詠むほか日常の生活から詠まれることも多く、誰もが上機嫌になる様子を詠んだもので、喜びと期待を兼ねた明るい希望と感謝の佳句で有ります。

新涼や殿様気分て天守閣 東京都杉並区 斉藤 育子

新涼は秋に入ってから感じる涼気で、長く続いた夏の暑さが急に衰え初秋の新鮮な冷気を心地よく思う情調で、暑かった今年の夏も漸く終り天守閣に登り殿様気分を味はつたと云う爽快で楽しい句です。

晩学の辞書引く余生九月尽 大垣市 川口 千代子

中高年の方が勉強の為辞書を引かれる生活は立派な事だと思えます。頭も体も心も常に使って居ればそんなに悪くなつて行かないし、認知症など考えられないと思えます。幾歳の方かは存じませんが、灯下親しむ秋です。立派な生活態度、よい俳句作りを是非続けて頂きたいものです。

秀逸

世話役はみな代替り在祭 愛知県名古屋市 舘野 茂子

校庭の白線太く九月来る 大垣市 永井 田鶴子

墨俣城戦火のごとし曼珠沙華 愛知県海部郡 桑原 弘子

バラの字は書けねど薔薇の咲きくれし 愛知県名古屋市 小松 とみゑ

夏過ぎし首輪のゆるき秋田犬 大垣市 横井 正明

舫ひ舟病葉のせてゆらゆらり 大垣市 樋口 絹子

新米や届きて嬉し母の愛 大垣市 大角 信子

いち面に堤防そめる彼岸花 大垣市 瀬下 良子

再検査結果が重い秋の道 大垣市 岡安 邦子

癌と知り生きる望や秋風と 大垣市 水谷 勲一

入選

蕉翁を慕ひ水都に小鳥来る
 秋闈や遷御始まる伊勢の宮
 猫じやらし丈低ければ低き風
 風鐸の鎮もる古刹小望月
 合ひの手に揃ふ下駄音踊りの輪
 古にしえより式年遷宮伊勢の秋
 新米を搗けば故郷の陽の温み
 終電車降りて激しき虫時雨
 マニキュアを知らぬ指先大根蒔く
 赤鼻緒しかと確かめ踊りの輪

養老郡養老町 田中 紫香
 大垣市 菅谷 きみ
 大垣市 田中 雅子
 大垣市 白井 秀子
 不破郡垂井町 中嶋 笑子
 北海道札幌市 七尾 敏子
 安八郡神戸町 高橋 泰
 安八郡神戸町 高橋 日出美
 大垣市 矢橋 郁子
 不破郡垂井町 富田 実郎

入選

照紅葉競ふ景色や四方の山
 老ゆまじと少し派手目に更衣
 鳥渡る期限切れたるパスポート
 長月や受話器離さぬ長電話
 道漆ひに日ごと彩増す草紅葉
 木困の見送る芭蕉秋の風
 すすき原わらべの頭とかくれんぼ
 名月やすすき団子もなくカメラ
 さげびあい孫とばあさんメダカ追う
 車座で絆を食べる芋煮会

大垣市 今津 正元
 不破郡垂井町 藤墳 淑女
 大垣市 新町 恵子
 大垣市 伊藤 有紀
 大垣市 伊藤 英司
 大垣市 傍島 隆
 大垣市 蓑島 千恵子
 大垣市 浅野 享
 大垣市 河合 秋信
 大阪府高槻市 織部 巖

選者吟

軽々と弁慶担ぐ菊師かな

庄一郎